居場所づくり事業 古民家開放

古民家でこどもたちと何でもない日々を重ねたい

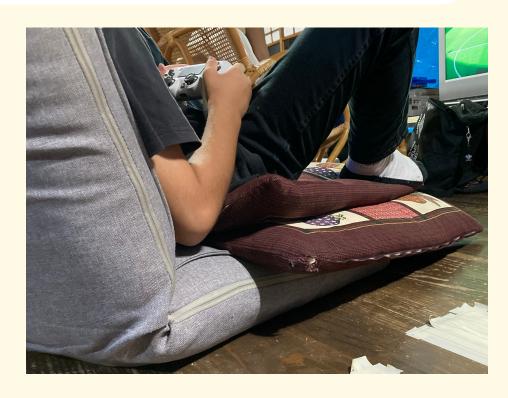
2025年10月の開放日数 11日 一緒に時間をすごした人数 78人

中学生 26.9% 小学生 73.1%

73号













しばらくは、小学生がやってくることが多かったです。彼らをみていると、こどもたちは一緒にすごしながらいろんなやりとりをしているんだなあということに気づかせてくれます。たとえばゲームでもわからないことがあると聞いているし、嬉しいことがあれば 共有しようとする。また、低学年の子がわからないところがあると、それを教えてもいます。

また、古民家の土間でずっとすごしている子もいます。入ってきて土間でホッピングをして遊んだり、椅子に座って漫画を読んで過ごしています。その子達とは、とくにやりとりはありません。そうかといえば、学校帰りの中学生が道から呼んでくれるとそこまで出ていって、すこしおしゃべりをします。関わりにはいろんな形があるんだなあと思います。そのときどきの彼らがしたいすごし、関わりができる場であったらいいなあと思うのです。